

## 「宗門寺院と戦争・平和問題」

# 調査報告書を刊行

た50の質問の回答集計事実を記録した貴重な資料。宗門の平和に向けた歩みのために活用寺院から寄せられた回答を、寺院名や個人の

2020年に行われ1万137カ寺を対象

た「宗門寺院と戦争・平和問題」調査の報告書が、このほど刊行された（写真）。

同調査は宗門総合振興計画の一環として全カ寺からの調査結果

を、「統計資料」

「記述回答事例」

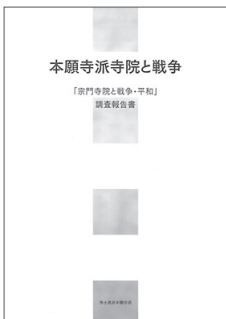
「記録資料事例」

の3部構成でまとめた。

「統計資料」

は、郵送調査し

名前を伏せた上で、できるだけ原文通りに転記。「記録資料事例」は、提供された戦時下の様子や戦争遺構などの写真や資料を掲載する。戦時被災等調査委員会の丘山願海委員長（本願寺派総合研究所所長）は「宗門が明治時代以降の戦争にどのような関わってきたのか、また、寺院や門信徒の被害など客観的な



報告書は組事務所を通じて全寺院に配布する。また本願寺出版社でも販売する。1100円（税込）。購入は本願寺出版社フリーダイヤル ☎0120（464）583。